

川崎哲(かわさき・あきら)

ピースボート共同代表。核兵器廃絶国際キャンペーン(ICAN)国際運営委員。2008年から広島・長崎の被爆者と世界を回る「ヒバクシャ地球一周 証言の航海」プロジェクトを実施。2009～10年、日豪両政府主導の「核不拡散・核軍縮に関する国際委員会」でNGOアドバイザーをつとめた。2014年5月、「集团的自衛権問題研究会」をたちあげ、同代表。著書『核拡散』(岩波新書)で日本平和学会第1回平和研究奨励賞を受賞。雑誌『世界』(岩波書店)をはじめ国内外のメディアに寄稿多数。核兵器廃絶のためのNGOネットワーク「アボリション2000」の活動に1998年より参加、2016年まで調整委員をつとめた。

恵泉女学園大学非常勤講師(2007年度～「軍縮と核」「グローバルガバナンス論」)。東京外国語大学の非常勤講師として「コンフリクト耐性をそなえた国際職業人教育」事業に参画(2014年度～)。2017年度は以下の大学で非常勤講師:

早稲田大学・文学学術院(アジアにおける人間の安全保障:前期)

日本平和学会会員、第22期理事(2016～2017年)。日本軍縮学会会員・編集委員(2011年～)。原子力市民委員会、第2部会(核廃棄物部会)メンバー。

#### <経歴>

1968年東京生まれ。

1993年東京大学法学部卒業。障害者介助の傍ら、市民グループで平和活動や外国人労働者・ホームレスの人権活動に従事。

1998～2002年、NPO法人「ピースデポ」スタッフ(00～02年、事務局長)。

2002～2003年、イラク戦争を止めるためのメールマガジン「週刊イラクQ」発行。

2003年、ピースボートのスタッフとなり現在に至る。

2004年～、「武力紛争予防のためのグローバル・パートナーシップ(GPPAC)」東北アジア地域事務局の運営に携わる。

2005年～、「国連改革に関するNGO連絡会」共同代表として、外務省とNGOの共催による「国連改革に関するパブリックフォーラム」を運営(軍縮部門を担当)。

2006年～、東アジア平和フォーラム(岩波書店、庭野平和財団など後援)に実行委員として関わる。

2008年5月の「9条世界会議」では日本実行委員会事務局長。

同年7月の「北海道洞爺湖サミット」にあたっては、2008年G8サミットNGOフォーラムの人権・平和ユニット・リーダー。

2009～2010年、日豪両政府主導の「核不拡散・核軍縮に関する国際委員会」で共同議長に對するNGOアドバイザー。

2012年1月の「脱原発世界会議 2012 YOKOHAMA」で実行委員長代理。

#### <著編書>

##### ■著書

『核兵器を禁止する』岩波ブックレット 2014

『核拡散 軍縮の風は起こせるか』岩波新書 2003

##### ■編著書

「脱原発世界会議」実行委員会編『原発のない世界のつくりかた』合同出版 2012

「9条世界会議」日本実行委員会編『9条世界会議の記録』大月書店 2008

共著『イマジン9 想像してごらん、戦争のない世界を。』合同出版 2007

グローバル9条キャンペーン『5大陸20人が語り尽くす憲法9条』かもがわ出版 2007

共編『戦争をしなくてすむ世界をつくる30の方法』合同出版 2003

■共著書

川島正樹編(共著)『記憶の共有をめざして 第二次世界大戦終結70周年を迎えて』行路社 2015

堀芳枝編著(共著)『学生のためのピース・ノート2』コモンズ 2015

メッセージアンドフォトブックノーニュークスヒロシマナガサキフクシマ編(共著)『No Nukes  
ヒロシマ、ナガサキ、フクシマ』講談社 2015

秋山信将編著(共著)『NPT 核のグローバル・ガバナンス』岩波書店 2015

池田香代子編著(共著)『この思いを聞いてほしい! 10代のメッセージ』岩波ジュニア新書 2014

前田哲男・飯島滋明編(共著)『Q&Aで読む日本軍事入門』吉川弘文館 2014

岩波書店編集部編(共著)『これからどうする 未来のつくり方』岩波書店 2013

嘉指信雄・森瀧春子・豊田直巳共編(共著)『終わらないイラク戦争 フクシマから問い直す』  
勉誠出版 2013

君島東彦編(共著)『平和学を学ぶ人のために』世界思想社 2009

徐勝監修(共著)『北朝鮮が核を放棄する日』晃洋書房 2008

功刀達朗・野村彰男編(共著)『社会的責任の時代』東信堂 2008

功刀達朗・内田孟男編(共著)『国連と地球市民社会の新しい地平』東信堂 2006

マイケル・シーゲル、ジョセフ・カミレーリ編(共著)『多国間主義と同盟の狭間 岐路に立つ日本と  
オーストラリア』国際書院 2006

<訳書(共訳)>

大量破壊兵器委員会(西原正監訳)『大量破壊兵器 廃絶のための60の提言』岩波書店 2007

ポール・ロジャーズ(岡本三夫監訳)『暴走するアメリカの世紀』法律文化社 2003

<分担執筆>

広島市立大学広島平和研究所編『平和と安全保障を考える事典』法律文化社 2016

日本軍縮学会編『軍縮辞典』信山社 2015

<過去の経歴>

立教大学兼任講師(2014~2015年度)

2016年度に講義をした大学:早稲田大学、創価大学、南山大学、長崎大学

2015年度に講義をした大学:立命館大学、創価大学、南山大学、長崎大学

日本平和学会・第21期企画委員(2014~2015年)